

049

広島テレビ局による「いま動こう！みんな で防災 PROJECT」

取組主体

広島テレビ放送株式会社

従業員数

135人

想定災害

全般

実施地域

広島県

- 県や自治体と防災パートナーシップ協定を締結し、災害時の映像提供や平時からの住民の防災意識醸成に取り組む。特別番組やイベントを通じ、平時から役立つ防災情報を届け、災害に強い地域づくりに貢献する。

1 取組の特徴（はじめたきっかけ、狙い、効果、工夫した点、苦労した点）

テレビ局が最新の防災情報や防災に関する番組、イベントを展開

- 広島県は平成 26 年の広島市土砂災害、平成 30 年 7 月豪雨と大きな自然災害に見舞われ、多くの尊い命を失った。広島県を放送エリアとする民間放送局である広島テレビ放送は、災害発生後だけでなく災害発生前から、テレビ局の発信力を活かし、役に立つ防災情報を届け、防災に強い地域づくりに貢献していきたいと考え、開局 60 周年記念事業「いま動こう！みんなで防災 PROJECT」を令和 3 年 1 月に立ち上げた。
- 同社は、有事の情報発信だけでなく、平時における住民の防災意識醸成に共に取り組む「防災パートナーシップ協定」を、広島県や県内 19 自治体と締結した（令和 3 年 12 月末時点）。災害時は自治体と情報を共有して災害報道に努め、災害映像のデータ提供、放送や通信を通じた情報発信を行う。平時は、番組放送やネット配信、防災イベント等、同社の持つ様々な分野から防災に関する情報を県民に発信することで、県民、行政、企業等、「みんなで」新次元の防災意識づくりを目指す。
- レギュラー番組「テレビ派」では、防災情報の発信や、視聴者が守りたい人やふるさと等の写真を公式 Instagram 等で募集し紹介する「守りたいメモリーズ」を放送している。特別番組として、災害から命を守る知識や意識が身に付く教養バラエティー番組「学校では教えてくれない！みんなの防災教室」等を放送した。
- 防災イベントとして、令和 3 年 10 月に「広テレ！みんなで防災プロジェクト GAME」、令和 3 年 11 月に「いま動こう！みんなで防災フェス」を開催し、体験しながら災害の知識を学び、防災について考える機会を提供している。



広島県との協定締結式



防災イベントでの
土石流体験の様子

2 取組の平時における利活用の状況や防災・減災以外の効果

- レギュラー番組の防災コーナーの一部は、放送を見逃した方向けに、同社の YouTube チャンネルで配信している。

3 現状の課題・今後の展開等

- 本プロジェクト推進にあたり「防災について学ぶ」、「動く」、「検証する」とのテーマを設けているが、こうしたテーマを視聴者や県民にどうすればより理解してもらえるのか、参加してもらえるのか、具体的なアクションプラン作りが難しい。

担当者の声

- 広島テレビの開局 60 年企画として令和 3 年 1 月よりスタートした「いま動こう！みんなで防災 PROJECT」ですが、周年だけでなく、広島メディアとして長く「防災」と向き合っていきます。番組、ネット配信、イベント等様々なツールを通じて視聴者、県民の防災意識を高め、命を守る取組を継続し、広島テレビ局としてその役割を果たしていきます。令和 4 年度は環境保全から防災を考える「森から防災」や地域に出向いて地域の子どもたちと防災について考える「出前授業」にもチャレンジしていきます。

問合せ先

広島テレビ放送株式会社 法人番号：5240001009508
TEL：082-207-0404 FAX：082-207-8618 E-Mail：minnadebousai@htv.jp

サイト URL



動画

